

令和5年度

事業報告書

令和5年度事業報告

本支会では、令和5年10月1日から12月31日の期間で、共同募金運動を展開しました。本年度も久山中学校の生徒と共にトリアス内での募金活動の実施や、行政区長及び民生委員・児童委員の皆さんにご協力いただき、町内での法人募金一斉推進等を行いました。また、令和4年度から取り組んでいる「赤い羽根チャレンジ選手権HISAYAMA」の実施や、法人募金の新規開拓等に努め、地域の皆さんのご理解とご協力もあり、募金実績は目標額を達成することができました。

広報活動としては、全戸配布チラシや社会福祉協議会が発行する「社協だより」で共同募金の仕組みを掲載する等、町民の方々へ赤い羽根共同募金の啓発を行いました。

さらに、企業等の協力のもと、本年度で11年目を迎えた募金百貨店（寄付つき商品）や赤い羽根自販機設置の推進等を行いました。

本年度の具体的な取り組みは、次のとおりです。

1 支会の運営

(1) 評議員会の開催（3回）

- 1) 令和5年6月21日（水）【定時評議員会】
- 2) 令和6年1月23日（火）
- 3) 令和6年3月26日（火）

(2) 理事会の開催（4回）

- 1) 令和5年5月29日（月）
- 2) 令和5年6月21日（水）
- 3) 令和6年1月15日（月）
- 4) 令和6年3月18日（月）

(3) 監事監査の実施（1回）

- 1) 令和5年5月17日（水）

(4) 評議員選任・解任委員会の開催（1回）

- 1) 令和5年6月16日（金）

2 募金実績及び募金活動の取組み

(1) 目標額及び実績額

ア 一般募金（実施期間：令和5年10月1日から12月31日）

- ・目標額 3,444,000円
- ・実績額 3,582,093円（達成率 104.0%）

(2) 募金推進への取組み

ア 募金活動の推進

- ・Aコープ久山店での募金活動（令和5年10月2日）
- ・祭りひさやまでの募金活動（令和5年10月15日、ランタナでの出店）
- ・トリアスでの募金活動（令和5年12月9日）※中学生11名
- ・法人募金町内一斉推進（令和5年10月17日）
- ・法人募金新規開拓
- ・戸別募金、職域募金、学校募金の協力依頼

イ 募金百貨店（寄付つき商品）の取組み

売上の一部が募金される寄付つき商品「募金百貨店プロジェクト」に、本支会においても企業と協力し取り組んでいます。

※協力企業数：1社（令和6年3月31日現在）

ウ 赤い羽根自販機設置の取組み

売上の一部が募金される自動販売機「赤い羽根自販機」の設置促進を行っており、本支会においても設置者の協力のもと町内に設置しています。

※自販機設置数：2台（令和6年3月31日現在）

エ 広報・啓発活動の推進

- ・久山町社会福祉協議会ホームページ及び広報紙「社協だより」による広報
- ・支会フェイスブックページによる広報
- ・全戸配布チラシの配布及び裏面印刷（4,500枚）
- ・募金運動啓発ポスターの掲示依頼（各行政区、町内の学校）

オ 赤い羽根チャレンジ選手権 HISAYAMA の実施

住民の皆さんが楽しみながらに参画し、生活の意欲向上に繋がり、親しみを感ずる募金活動を推進する為、日頃取り組んでおられることや継続することが可能な目標を設定していただき、達成できたら募金をする取り組みを実施しました。また、(株)久原本家グループ本社に協賛いただき、協力者にもメリ

ットのある取り組みになりました。

- ・実施期間：令和5年9月1日～11月30日
- ・参加者数：29名（うち、町民22名）
- ・募金額：108,237円
- ・優勝者：溝落成則さん

(3) 災害義援金活動の取組み

本支会においては、福岡県共同募金会からの協力依頼に基づき、各災害義援金の受付を行い、町内5ヶ所（久山カントリー倶楽部、粕屋農協久山支所、久山郵便局、粕屋山田郵便局、久山会館）に募金箱を設置し、町民への協力をお願いしました。

- ア 令和5年5月能登地方地震災害義援金（7,630円）
- イ 令和5年台風2号災害義援金（11,257円）
- ウ 福岡県令和5年7月豪雨災害義援金（320,728円）
- エ 令和6年能登半島地震災害義援金（443,036円）

久山中学校・山田小学校にて生徒による義援金活動が行われました。

※義援金の金額は、社協窓口で受け付けたものも含まれます。

3 町内での表彰受賞状況

- ア 福岡県共同募金会会長顕彰（感謝状）
 - ・久山植木株式会社 様
 - ・トリアスオーナー会 様
- イ 中央共同募金会会長顕彰（感謝楯）
 - ・久芳 國昭 様
- ウ 令和5年度福岡県共同募金会会長優秀地区表彰
 - ・久山町支会